

事務事業名		資源物等排出支援事業		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	くらしと文化部
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	課・室	環境課
	政策	04	衛生環境の向上と資源循環型社会の構築	係	衛生係
	施策	02	資源循環の推進	内線電話	245
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	4款	衛生費	未計上	
	項	2項	清掃費	実施期間	
	目	2目	ごみ処理費	平成24年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）
	資源物等の排出が困難な者	資源物等が定期的に排出される。
現状・課題	平成24年5月より実施されており、平成28年11月現在で74世帯が支援対象であった。登録者の転出、入院等の状態の確認が不足している。	
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市環境保全及び公害防止に関する条例
事務事業概要	高齢者世帯、介護保険対象者単身世帯及び、障がい者単身世帯等における資源物の排出が困難な世帯に対し、個別に対象品目の収集を行う。	
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容	
	支援対象者世帯に対する資源物等の回収を実施	活動量
		資源物 年12回 有害ごみ 年2回 不燃性粗大ごみ年2回

事務事業インプット	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円	697,000	611,000
補正予算		円			—
合計		円	697,000	611,000	624,000
決算（見込）額 A		円	260,147	611,000	—
財源内訳	国庫支出金	円			
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円			
H29は予算額	一般財源	円	260,147	611,000	624,000
正規職員数		人	0.35	0.32	0.32
人件費 B		円	2,313,850	2,114,240	2,114,240
総事業費 A+B		円	2,573,997	2,725,240	2,738,240
市民1人当たりコスト		円	58	62	63

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
支援対象世帯数		増加	目標	200 世帯	200 世帯	200 世帯		
			成果	77 世帯	66 世帯	—		
			目標					
			成果			—		
成果指標と目標値の設定理由								

平成29年度の実施方針	拡充して実施	活動量	増やす	コスト	維持する	成果	上げる
	広報なかのへ定期的にお知らせを掲載するなどの紙ベースの広報を行っていく。						

